

平成 27 年度 第 4 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 27 年 9 月 9 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、井上、末岡、竹島、田中^靖、丸井、宮村大倉 (枚方市)
- 欠席者 : 進藤、田中^晃、豊高、
- 議 長 : 田中^靖 ■ 議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
 - ・平成 27 年度 第 5 回まちづくり部会議事録
 - ・第 20 回バスのって! スタンプラリー チラシ

1. 報告事項

(1) 事務局報告

○インターンシップ

- ・8月に龍谷大学2名、関西外国語大学2名の4名のインターン生を受け入れた。

○NPOフェスタ

- ・9月23日に開催されるNPOフェスタに出展する。当日スタッフ募集中である。

(2) 部会報告

①まちづくり部会

- ・「枚方市 花と緑のまちづくり事業」の申請を行った。枯れ木の植え替えと日陰づくりは、市が直接行うことになり、当団体が行うことは、花壇の整備に集約した。整備後の花壇の手入れは、公園近隣メンバーで行い、毎日の手入れは、近隣住民の協力を得る予定である。
- ・11/14 フォトラリーを行う。議事録参照。
- ・9/27 ウォーキングは、現在申込み約 20 名である。
- ・河川レンジャーの雨嶋さんが入会した。

<主な意見>

- ・雨嶋さんの持込み企画が、当団体の主旨と少しずれている気がする。
 - 近々、皆で集まって一から話し合う予定である。
- ・「枚方市 花と緑のまちづくり事業」は、整備後どのように維持していくかが課題である。特にお金と人が必要となるがその点についてのめどはあるのか。また何かあったときのクレームの受付・対処の体制はできているのか。
 - 阪本さんが責任者としてやってくれる。日常の手入れの担当は長井さんである。引き続き考えていく。

②自然エネルギー部会

- ・8月22日に自然エネルギー学校1回目を行った。アンケート結果はおおむね好評であった。
- ・9月12日は、青木先生による「小水力の可能性について」の講演会を行う。興味のある方への声掛けをお願いしたい。

③公共交通部会

- ・10月17日、「バスのって! スタンプラリー」を行う。まちづくり部会から3名お手伝い頂ける。また、午後、岡東中央公園にて、出前授業形式に自転車発電コーナーを担当していただくことに

なっている。

2. 協議事項

(1) 2015 年度エコフォーラムについて

今年度は、昨年とほぼ同じ形でよいか。また、テーマはどうするか。

<主な意見>

- ・省エネコンテストの表彰を時間をちゃんととってきちんと行った方がいいのではないか。
→今年は、「市民の取り組み」をテーマとし、表彰式も丁寧に行う。
→個人で頑張った方以外にも、取り組みを広めてくれた方も表彰したい。
- ・当日、駅でチラシを配ってはどうか。
→昨年、行った（絵本で）が、当日の勧誘は難しい。
→前週末の方が効果があるのではないか。
→エコノート参加者などにできるだけ声をかけ来てもらってはどうか。
- ・コミュニティの掲示板にもエコフォーラムのポスターを貼りたいので、B4サイズのものを作成し、環境総務課から市民課へポスター掲示の依頼をだしてほしい。ポスターは、年内に配布したいので、11月末には、完成品が必要である。
→例年市を通して発注、制作、納品されているが、これだと、入札などの関係でいつもほしいタイミングに出来てこないなど不都合が多い。今年は、市を介さず当団体で作成したいが可能か？

《結論》

- ・今年は、「市民の地球温暖化防止への取り組み」を中心テーマとする。市民や事業所の取り組みや頑張りにスポットをあて、そう言った個人・団体・事業所を顕彰する。また、顕彰することで、市民一丸となって取り組んでいこうという盛り上がりをつくる。キャッチフレーズや内容は、来月提案し、11月に決定する。
- ・チラシ、ポスター類は、当団体で製作・印刷する。費用の件については、市の予算を充当することができないか検討してもらおう。
- ・10月運営委員会で、内容・テーマなどを提案
11月運営委員会で チラシ内容を決定する。

(2) 2016 年度エコフォーラムについて

次年度の予算決定前に、次年度のエコフォーラムの概要を決めたい。

<主な意見>

- ・会場はサプリ村野とするのか。
→前回までの話では、ほぼそういう意見であった。
- ・その場合、集客をどうするか。「こんなんやってんねん」と市民に知ってもらうことが大切。
→普通にやると、市民はこない。
→食育カーニバルと日程が近い。
→芸能人などをよんではどうか。「〇〇と語ろう、環境問題」
→新市長でもいいのではないか。
→駐車場が足りるか。
→
- ・前回、運動場でのエコドライブ体験などもでていたように、他の環境団体や企業をもつ

と巻き込んでいけばいいのではないか。

→他の部屋も借りて、各団体に割り振ればよい。

→各部屋やブースを回ってもらうというのは難しい。現在でも、クイズラリーを行わなければ、あまりまわらない。

→広げると、続かない。

→エコフォーラムは、当初、会員同士の交流・発表の場であるとともに市民に発信する場として開催した。新しいエコフォーラムになった場合、目的等を見直し、新たに訴求点をもうけるのか。

・前回、高校生のリポート大会のようなものの企画がでていたがどうするのか。

→それは、ぜひ行いたい。

→それなら、スポンサーをつけ、賞金や賞品をつけるとよい。

《結論》 ・16年度は「高校生によるリポート大会」とする。

年度初めにテーマを決めて学校へ一斉に案内し、その後、出てくれそうな学校に願います。また、ソロプチミストと枚方JCにスポンサー依頼をする。

・17年度は、「〇〇と語ろう環境問題」とする

(3) 会員証の発行手順について

前回、会員証を発行するということが決まったが、突然送付するよりも手順をふんで行った方がよいと思うので、次年度、告知後行いたい。写真入り希望の方は、事前に送付いただいて、全員に発行する。

＜主な意見＞

・毎年、発行するのか。

→3年に一回でいいのではないか。

→未納の人は、有効期限を一年とする。

→会費の入金があった方にのみ送付した方がいい。

・賛助会員と正会員は同じか

→色を変えてはどうか。

《結論》

・来年、4月号に会費納入のお願いと会員証発行についての手紙を入れる。

・手紙には、会員証提示による特典（受講料の会員割引等）を明記する。

・写真入り希望の人は、送ってもらう。

・会費納入確認ができた人にも、次の会報誌に会員証を同封する。

・正会員と賛助会員は、色を変える。

・有効期限は、2019年3月までとする。

・2016年～2019年に会員になった方も一律の有効期限とする。

次回運営委員会

日 時：2015年10月8日（水） 18：00～20：00

場 所：サプリ村野環境保全研修室